



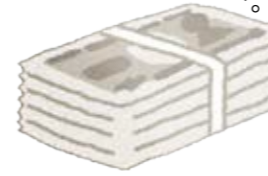
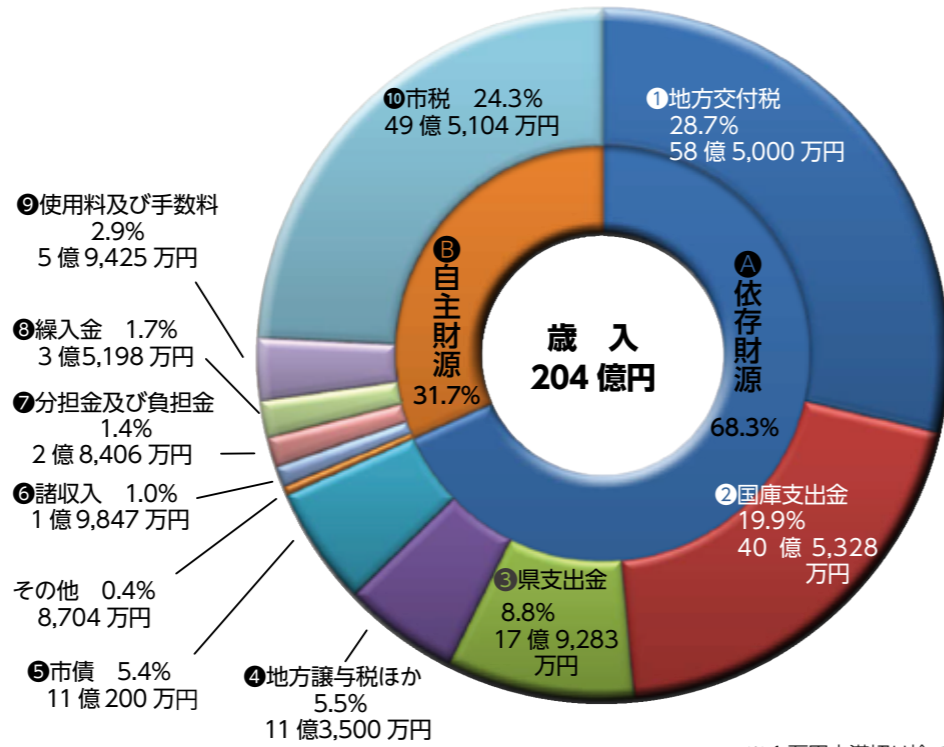
# 荒尾市の取り組みと

# お金の使い方

## 一般会計歳入予算

- ① 地方交付税…地方自治体間の財政力の不均衡を是正するため、国税の一部を一定の基準で国が配分するもの
- ② ③ 国庫(県)支出金…特定の事業を行うために、国や県から交付されるお金
- ④ 地方譲与税ほか…地方揮発油税・自動車重量税などの国税を一定の基準で国が配分するもの
- ⑤ 市債…大きな事業を行うときに国や銀行から借り入れるお金
- ⑥ 諸収入…貸付金元利収入や受託事業収入など
- ⑦ 分担金及び負担金…保育事業など特定の事業に充てるため、その事業で利益を受ける人から徴収するお金
- ⑧ 繰入金…基金(市の貯金)などから繰り入れるお金
- ⑨ 使用料及び手数料…施設の使用料や住民票など証明書の交付にかかる手数料など
- ⑩ 市税…市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・入湯税、市の財政上最も重要な財源

- ▲ 依存財源…国や県によって額が決められ、交付されたり割り当てられるお金
- 自主財源…市が自主的に収入にすることができるお金



**歳入の要点**

固定資産税の増収などにより、市税全体として、増収を見込んでいます。

地方交付税は、地方財政計画やこれまでの実交付額を参考にしながら、本市独自の要因なども考え、1億円の増額を見込んで計上しています。

国・県支出金、地方債は、平成28年度予算編成・補助基準改定状況・地方債計画を検討し、算定しました。

通常収支での地方一般財源不足対応として発行する臨時財政対策債は、6億円を計上しています。

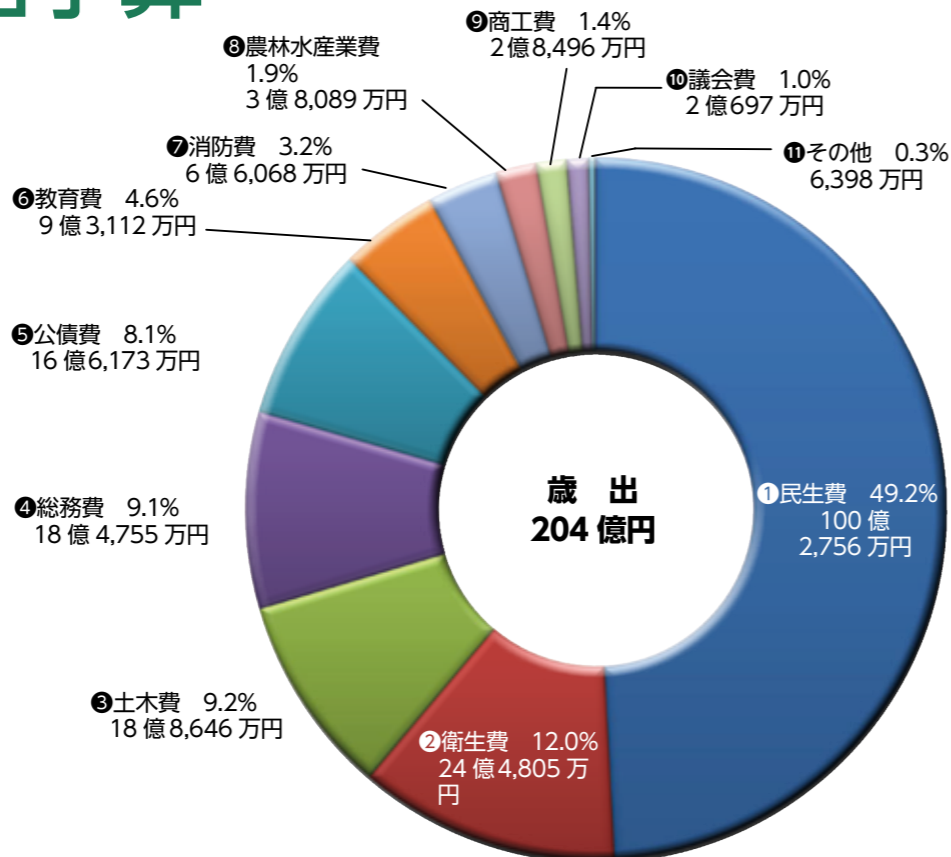
## 平成 28 年度 当初予算

# 204 億円

[ 前年比 4 千万円 (0.2%) の減 ]

## 一般会計歳出予算

- ① 民生費…市民の社会生活を保障するための経費。保健・福祉分野に使用
- ② 衛生費…市民の健康で衛生的な生活環境を保持するための費用。環境・保健分野に使用
- ③ 土木費…道路・公園・港湾・市営住宅などの維持や建設に使用
- ④ 総務費…市の全般的な管理事務経費
- ⑤ 公債費…市の借金を返済する経費
- ⑥ 教育費…幼稚園、小・中学校教育、社会教育やスポーツ振興の教育分野に使用
- ⑦ 消防費…消防・水防・災害対策や救急活動などに使用
- ⑧ 農林水産業費…農林水産業の振興などに使用
- ⑨ 商工費…商工業の振興や観光事業に使用
- ⑩ 議会費…市議会運営に使用
- ⑪ その他…労働環境の維持改善や災害復旧に使用



### 歳出の要点

荒尾市の発展・活性化のための事業に重点的に配分した歳出になりました。

人件費は、職員数や退職者数の減少などで、1億7千万円ほどの減額となっています。

扶助費は、保育所運営費などが増えたことにより増額となっています。

補助費などは、大牟田・荒尾清掃施設組合負担金や市民病院会計支出金などが減ったことにより減額となっています。

普通建設事業費は、国の補正で事業を平成27年度へ前倒しした新生区団地建替工事などが減ったことにより、減額となっています。

